

VOL. 19は、以下の内容でお届けします。

- 師走を迎えました 参議院議員 進藤金日子(かねひこ)
- 補正予算が成立しました
- 「農業農村整備の集い」に全国各地から大勢の皆さんが参集
- 宮崎まさおさんも頑張っています
- 活動状況 (2018. 11. 1~11. 30)

- 
- 師走を迎えました 参議院議員 進藤金日子(かねひこ)

平成最後の師走を迎えました。今年は、本当に災害の多い年でした。年末に当たり、犠牲になられた方々のご冥福をお祈りするとともに、避難生活等で不自由な中で年越しをせざるを得ない方々に心からお見舞いを申し上げます。

師走は、例年どおり税制と予算の月でもあります。特に予算では、平成30年度2次補正と平成31年度当初予算の政府案が決まります。農林水産業と農山漁村の振興に必要な予算をしっかりと確保できるように全力で頑張る覚悟です。予算の詳細については、政府案が決まり次第、皆様にご報告いたします。

日増しに寒さが厳しくなってきました。インフルエンザ流行の兆しも報道されています。皆様、健康には細心の注意を払われ、毎日、元気にお過ごしください。

- =====
- 補正予算が成立しました

大阪北部地震、7月豪雨、台風21号及び北海道胆振東部地震などの被災地の復旧・復興や公立小中学校等の施設におけるエアコン設置、ブロック塀改修等に対応する補正予算(8,356億円)が、11月7日の参議院本会議において全会一致をもって可決・成立しました。

政府や関係機関が一丸となって、被災者の方々が一日も早く安心して生活できるよう、被災地域の復旧・復興に万全を期してまいります。

- =====
- 「農業農村整備の集い」に全国各地から大勢の皆さんが参集

11月14日、全国の土地改良関係者が、シェーンバッハ・サポーに一堂に会し平成31年度予算確保に向けた「農業農村整備の集い」が開催されました。

二階俊博全国土里ネット会長から「闘う土地改良」の旗印の下で予算を確保するという力強い決意表明の後、吉川貴盛農林水産大臣、塩谷立自民党農林・食料戦略調査会長、井上義久公明党幹事長からも力強いご支援の言葉をいただくとともに、与野党を問わず、多くの国会議員の皆様駆けつけて

いただきました。

私からは、全国水土里ネット会長会議顧問として、全国津々浦々の皆様のもとを訪ねてお聞きした農業農村をめぐる状況と要望、今後の方向についての報告を行いました。

また、全国水土里ネット会長会議顧問の「宮崎まさお」さんも現在の活動状況を報告するとともに来年の夏に向けた力強い決意を表明しました。

その後、要請文提案と採択、優良事例発表が行われ、ガンバロウ三唱で閉会し、参加者による関係省庁への要請活動が行われました。

農業農村整備の重要性と予算確保の緊急性について認識を共有することができ、濃密かつ有意義な一日となりました。集いで全国の皆さんの熱い思いを受け止め、年末の予算政策案決定に向け精一杯取り組んで参ります。

=====

#### ■宮崎まさおさんも頑張っています

水土里ネット会長会議顧問の「宮崎まさお」さんは、連日休むことなく全国を駆け巡っています。多くの方々に激励され、宮崎さんも日々たくましくなってきたと思います。皆様、宮崎さんを見かけたら、是非ともお声掛けください。

そして、私の同志であり盟友の「宮崎まさお」さんの政治活動に暖かいご支援をよろしくお願い致します。

=====